

平成27年度補正予算

地方創生加速化交付金申請事業



山口県

加速化交付金申請事業一覧

事業名	事業費(千円)
1 日本一の創業県やまぐち推進事業	107,417
2 地域資源を活かしたローカルイノベーション加速化事業	196,894
3 やまぐちDMO推進事業	175,641
4 地域商社的機能構築によるローカルブランディング確立事業	55,449
5 山口県版小さな拠点「やまぐち元気生活圏」づくり推進事業	176,453
(枠外) 広域連携事業等	88,217
合計	<u>800,071</u>

日本一の創業県やまぐち推進事業

107,417千円

創業準備段階からフォローアップまで多彩なメニューによる多様な創業を強力に支援

女性創業サポート



創業希望者

- ・創業セミナー等受講者（商工会議所／金融機関／産業支援機関等）
- ・創業検討者、創業者、学生、SOHO事業者、一般

チャレンジ山口 創業支援

創業セミナーin東京

- ・地方創生の動きに呼应し、市町・金融機関と連携した創業セミナー

「夢実現」創業支援塾

- ・具体的な事業計画策定支援（地元大学とも連携して実施）

創業支援ワンストップ窓口 創業支援コーディネータ

- ・支援機関による初期相談、受入先商工会議所等の紹介
- ・全商工会議所、商工会連合会に配置し創業に関するよろず相談に対応

現地視察旅費助成

クラウドファンディング導入費助成

- ・県内創業希望地視察費の補助、コーディネータによる現地フォロー
- ・ファンド組成の初期費用の助成

アーリーステージ



女性創業セミナー

- ・セミナー開催（県下2箇所）
- ・経営能力向上編
- ・ビジネス応用編

夢を実現したい、全ての女性の為に

女性創業セミナー WITTY



フォローアップセミナー

- （セミナー修了者）
- ・ネットワーク構築、ビジネスパートナーとのマッチング等



ミドルステージ



女性創業応援

やまぐち株式会社

- ・事業資金の提供

支援



支援

女性起業支援

経営コンサルタント

各種研修

ビジネスマッチング

フォローアップ／協調融資

- ・日本政策金融公庫/地元金融機関によるフォローアップ、協調融資等の創業支援

実践フィールド

商店街の空き店舗を改装し、複合的機能を有する「まちなか創業支援施設」を構築



インキュベーション チャレンジモール

- ・策定した事業計画の実践の場となる店舗の提供



コワーキングスペース

（参加者の交流・コミュニティ）

- ・多様化する事業形態に対応するオープンスペースを共有し独立した仕事を行う場の提供



シェアオフィス

- ・共同利用で集中して業務を行う場（オフィス）の提供



インキュベーションマネージャー

- ・実践的な指導やコーディネート機能による異業種コラボレーションの推進



付帯イベントの実施

- ・オープンセミナー、ワークショップ等の開催



アフターフォロー

- ・山口市（店舗改装経費の1/2助成）
- ・山口商工会議所（創業相談窓口の設置）

金融面からの支援



創業応援資金（中小企業制度融資）

- ・全国トップクラスの低利融資



クラウドファンディング

- ・地元金融機関／企業により設置



- 開業率(5.6%) < 廃業率(6.4%)
- 転出超過 (▲4,630人⑦)
- 全国より10年早い人口減少、少子・高齢化

しごと創生

KPI 指標

- 関係支援機関の支援による創業数
- 女性創業セミナーの受講による創業数 **②**

～ ロールイノベーション日本一を目指して～

地域資源を活かしたローカルイノベーション加速化事業

～ 地域の資源・ポテンシャルを活かし地域を変える産業の活性化（企業の成長・高付加価値化）と魅力ある雇用の場の創出～

196,894千円

製品／技術の高付加価値化



生産技術を活かした受注型クラスタの形成

- ・企業のグループ化
- ・大型案件受注体制の整備
- ・販路開拓支援



航空機等先端産業



大学の研究シーズを活かした再生医療研究開発拠点機能の強化

- ・山口大学における橋渡し研究開発機能の強化
- ・再生医療産業の育成（県内外企業の連携）
- ・先進医療の推進
- ・臨床培養士の雇用の場の創出



再生医療の研究開発拠点の構築

地域経済の核となる中堅・中核企業

金融機関との連携協定による支援

- ・金融・販路開拓の支援
- ・クラウドファンディングの活用



連携による成長支援

山口県、商工会議所・商工会、金融機関、やまぐち産業振興財団、山口県産業技術センター、支援機関



地域資源を活用した農林業の成長産業化

- ・ICTを活用した県産原木SCMクラウドシステムの構築
- ・薬用作物の本格的な生産体制を確立するための技術開発



地域の資源・ポテンシャルの活用

イノベーション加速化のエンジンとなる中堅・中小企業へのハンズオン支援

- ・企業に寄り添い切れ目のない山口型支援【専任コーディネータによる寄り添い支援】
- ・コーディネータがイノベーションの展開に応じて、販路開拓などを細かく支援



検討会開催、製品改良等、展示会出展、売り込み

産学公金連携による次世代ベンチャー企業の創出



- ・医療関連／環境・エネルギー分野での革新的技術を活かした新事業に取り組むベンチャー企業支援
- ・大学、関連企業/団体、地域金融機関等の連携した支援

やまぐち次世代ベンチャー創出支援補助金（医療関連分野／環境・エネルギー分野）



- 第2次産業のウェイトが高く、第3次産業のウェイトが低い
- 全国より10年早い人口減少、少子高齢化
- 県土の約7割は中山間地域

しごと創生

KPI指標

- 経営革新計画目標達成企業
- イノベーション創出（事業化件数）
- 森林バイオマス利用量

～ 県域版DMOの形成・確立に向けて～

やまぐちDMO推進事業

175,641千円

Point

県域版DMOの全国モデル確立

- ◆ 「おいでませ山口観光振興条例」の制定(H27.12)による全県気運の高まりを加速化するための推進体制強化
- ※ 県域版DMO = 「地域連携DMO」の区分

Point

県域版DMOの先行的取組の実施

- ◆ 観光振興の気運の高まりを加速化し、DMO機能を確立、山口県の訴求力を高め、来県意欲を向上させるための先行的取組

上乗せ交付金事業からのステップアップ

「やまぐちDMO」構築推進事業

世界遺産等を活用したツーリズム創出推進事業

日本版DMOの考え方を明確に位置づけた「おいでませ山口観光振興条例」の制定（全国初）

<p>やまぐちDMO形成・確立 ～基盤整備と戦略的PR～</p>	<p>観光産業「稼ぐ力」創出 ～戦略策定と観光産業のイノベーション創出支援～</p>	<p>やまぐち観光資源創出促進 ～戦略策定と地域DMO的観光資源創出支援～</p>	<p>やまぐちプロモーションパワーアップ ～関係者の合意形成の下、戦略的で強力なPR～</p>	<p>やまぐちインバウンドパワーアップ ～ワンストップのPRと受入環境整備・拡充～</p>
<p>【専門人材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● スーパーバイザー <p>【合意形成・人材育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● フォーラム 	<p>【戦略策定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 基礎調査 ● 観光産業振興指針策定 	<p>【戦略策定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 基礎調査 ● 「やまぐち観光資源創出の手引き～発掘・磨き上げ」策定 	<p>【戦略的情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 大都市圏でのDMOで合意されたコンセプトに基づく訴求力の高いプロモーション 	<p>【情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プロモーター ● ブLOGGER等招聘
<p>【基本戦略展開】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新たな観光周遊ルート形成強みを活かした観光周遊ルート形成（二次交通対策を含む） 	<p>ワークショップ</p> <p>【先行的取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● クオリティプラスONE 新たなサービス・商品など観光イノベーション創出 	<p>ワークショップ</p> <p>【先行的取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新たな観光資源創出 		<p>【受入環境整備・開拓】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 専門的人材による観光資源・受入環境の開拓・展開 ● コールセンターセンター蓄積データによるマーケティング ● 二次交通対策

県域版DMOの基盤整備と先行的取組による効果の発揮 → 山口県への観光客増加 → 地域活性化 → 雇用拡大 → 定住の促進



- 観光地が県内に分散してマーケットに訴求していない
- 宿泊者数が全国比で低調

しごと創生



KPI指標

- 年間観光客数、延べ宿泊者数、旅行消費額、来訪者満足度、リピーター率(目標)

地域商社的機能構築による ローカルブランディング確立事業

55,449千円

目的 地域商社的機能の構築

- 小ロット・多品目という山口県産品のローカルブランディングを確立し、域外・海外で「稼げる」産業として成長させるため、地域商社的機能の構築を図る。

組織 官民連携による推進体制の構築

- 首都圏や海外に販路を目指す生産者団体や加工業者による官民連携体制を構築
- 域外流通のネックとなる物流や代金決済等を解決するため、金融機関、物流業者等とも連携し、地域商社の枠組みづくりを進める。

展開 地域商社設立を見据えた機能強化事業の実施

- 民間人材を活用したマーケティング
- 物流ルート構築に向けた実証実験
- 海外プロモーションの展開

地域商社
の設立

民間人材を活用したマーケティング

- 首都圏売込支援員によるコーディネート・ブランディング
 - ・マーケットリサーチ、販路開拓、商品評価に基づくブランディング等
- 首都圏売込支援センターの設置
 - ・売込支援員と首都圏進出事業者との情報交換、バイヤーとの商談等を行える拠点施設の設置
- 県内売込支援員による生産者とのネットワーク構築
 - ・県内生産者の生産状況や商品情報等の収集、商談会サポート等
- 商品力・商談力底上げセミナー
 - ・金融機関との連携による商談成約率向上を目指すワークショップ形式のセミナー
- 首都圏での「やまぐちフェア」・商談会の開催

物流ルート構築に向けた実証実験

- 「山口県版受発注システム」構築による実証実験
 - ・地域商社的機能の核となる物流ルート構築に向け、大手物流業者と連携し、物流管理も含んだ商品受発注システムの実証実験を実施

海外プロモーションの展開

- 県産品の産地・生産過程等を多言語で紹介する「QRトランスレーター」導入
 - ・ユーザーがスマートフォン等でコードを読み取ると端末の言語設定を認識し、商品情報等を表示
- TPPを踏まえた新たな海外市場の開拓
 - ・県海外展開推進協議会やJETRO山口等、関係機関のネットワークを活用したトップセールス等の実施
 - 【対象国】マレーシア、シンガポール、ベトナム等
- 生産者と関係者が一体となった効果的なPR展開
 - ・生産者自らが海外市場に出向き、消費者等に直接アピールを実施
- 生鮮品の海外輸送に係る実証実験
 - ・長距離輸送に対応する輸送用包装資材開発
 - ・産地～販売現場までの冷蔵輸送体系実証

★目標：民間主体による地域商社設立

※持続可能で成長性ある「山口県版地域商社」の設立スキームを検討



●小ロット・多品目で事業者も小規模。連携・協力が不可欠



しごと創生



●やまぐちブランド取扱店数(県外)
●輸出による売込商品数

山口県版小さな拠点「やまぐち元気生活圏」づくり推進事業

～夢あふれる中山間地域の実現を目指して～

176,453千円

現状及び課題

1 人口の減少

(単位:千人,%)

区分	県全体	中山間
1950年	1,541	646
2010年	1,451	366
減少率	△5.8	△43.3
さらに		
2040年	1,050	260
減少率	△31.9	△59.8

2 小規模・高齢化集落の増加

(単位:集落,%)

区分	中山間集落数	うち小規模・高齢化集落	割合
2006年	3,305	424	12.8
2012年	3,299	531	16.1

さらに

2040年 中山間地域の半数近い集落が小規模・高齢化集落となるおそれ

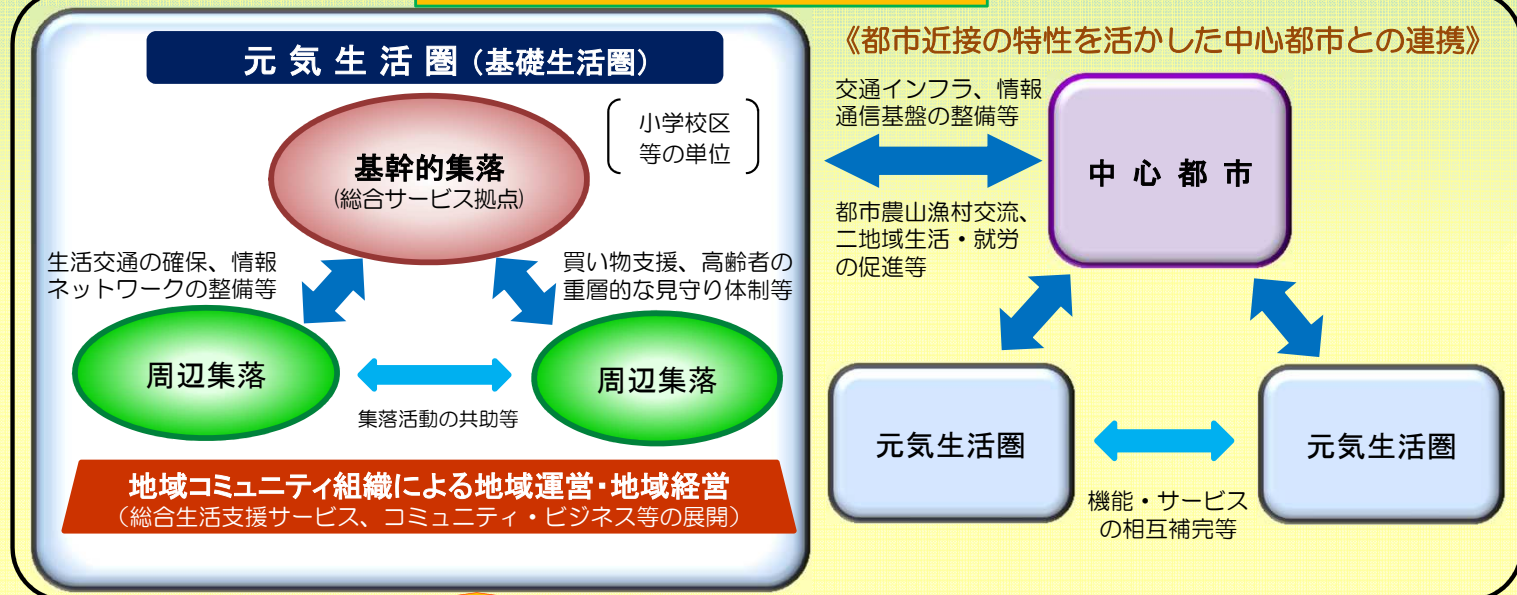
※小規模・高齢化集落:戸数19戸以下、高齢化率50%以上の集落

3 日常生活支援機能の低下

- ・生活店舗の閉鎖
- ・公共交通の利便性低下等

中山間地域の集落機能を持続可能なものに活性化し、底力のある地域を創るため「やまぐち元気生活圏」づくりを推進

「やまぐち元気生活圏」づくり



ビジネスづくり・雇用の創出

《サテライトオフィスの誘致》

○中山間地域にICT関連企業等のサテライトオフィスを誘致し、雇用の場づくりや移住者等の誘致、多様な人材の交流による、新たな地域活性化モデルを構築する。

《移住創業の推進》

○中山間地域で求められるビジネスを担う人材を確保するため、起業を希望する移住者とのマッチングを図るとともに、金融機関等と連携し、移住者の中山間地域における起業等を支援する。

《移住・定着に向けた相談・広報活動の充実》

○首都圏等において若者や子育て世代等に対して、山口県内の生活から創業・就業等までの各種情報提供や移住相談等に対応するワンストップ体制を充実・強化するとともに、取組のPRを広く実施することで、ビジネス人材や基幹産業である農林水産業の担い手を確保する。

《集落営農法人連合体の育成》

○中山間地域への円滑な人材の受入及び基幹産業である農林水産業の体質強化のため、複数の法人等からなる集落営農法人連合体を全国に先駆けて育成する。

まちづくり

KPI
指標

- 元気生活圏づくり推進方針策定市町村数
- サテライトオフィス誘致件数 等

● 中山間地域では、人口減少・高齢化が著しく、地域活動の担い手も不足

広域連携事業等(申請上限数枠外)

88,217千円

事業名	事業概要	事業費(単県)	関係団体
「いいね! 地方の暮らしフェア」開催事業	知事同盟参加県が共同して、地方の暮らしの魅力情報を発信するフェアの開催	5,000千円	日本創生のための将来世代応援知事同盟 (幹事県: 徳島県)
「明治日本の産業革命遺産」インタープリテーション推進事業	「明治日本の産業革命遺産」のエリア間交流数増加に向けた情報発信アプリ等の制作	3,553千円	世界遺産登録推進協議会 (幹事県: 鹿児島県)
九州・山口農商工連携・6次産業化プロジェクト	九州・山口一体となった農商工連携や6次産業化の推進(商談会や新商品開発等)	750千円	九州・山口各県 (幹事県: 福岡県)
若者の九州・山口ふるさと就職促進事業	成長産業分野等の企業による、東京での就職説明会・面接会の開催及び首都圏の大学生を対象としたインターンシップの実施	9,848千円	九州・山口各県 (幹事県: 福岡県)
九州・山口発ベンチャー支援プラットフォームの構築	国内外の投資家に対してビジネスプランをプレゼンする「九州ベンチャーマーケット」の開催	1,066千円	九州・山口各県 (幹事県: 福岡県)
ワーク・ライフ・バランス推進キャンペーンプロジェクト	広域で連携し、働き方、家事、育児に対する男性の意識改革に取り組む	1,000千円	九州・山口各県 (幹事県: 佐賀県)
プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業	プロフェッショナル人材戦略拠点の整備	55,000千円	山口県(単県)
地域経済分析システム普及促進事業	地域経済分析システム(RESAS)の普及啓発	12,000千円	山口県(単県)

活力みなぎる 山口県



山口県PR本部長

ちよるる